

12月ぽっぽちゃんだより

令和5年12月1日

ぽっぽちゃんひろば
 (矢田野子育てセンター)
 小松市上荒屋町ナ1番地2
 TEL・FAX 44-1117



今年も瞬く間に過ぎていき、あっという間に残りひと月となりました。毎年12月22日頃は「冬至」で、1年で昼が最も短い日です。日本には冬至に「ゆず湯」に入る風習があります。「ゆず湯」は江戸時代から始まったと言われており、「ゆず湯に入ると風邪をひかない」と言われています。冬至の日には是非「ゆず湯」に入って暖かく過ごしましょう。

＜今月の予定表＞

(■ の日が開放日です)

10:00~12:30

※昼食やおやつを持ち込みは、ご遠慮ください。

月	火	水	木	金
				1
4	5	6	7	8
11	12	13	14	15
18	19	20	21	22
25	26	27	28	29

※今年の「ぽっぽちゃんひろば」は19日(火)でおしまいです。新年は1月16日(火)から開く予定です。お待ちしております。



～クリスマス制作～

12月5日(火)
 サンタクロース、トナカイのクリスマスオーナメントを作ります。
 足形をとりますので、汚れてもよい服装でお越しくださいね。

言葉にいたるまでの育ちが大切

言葉の土台を育てましょう

1からだ

言葉は脳から生まれます。

呼吸、筋力は発声するための基礎。様々な感覚をコントロールすることは、感じることの基礎。言葉を話すためには、まずはからだ作りを。

2こころ

きれい、おいしい…感じる気持ち。伝えたいような気持ちを育てましょう。

3ことば

2こころ

1からだ



3ことば

脳の発達と共に、1歳半くらいまでに、言葉の意味が分かって、言葉としてあふれてきますよ。

それまでのやり取りは「言葉の貯金」となります



成長をしていくと、相手を思いやる心が育ち、高度なコミュニケーションができるようになります。

